

学歴で申請

二級 木造 建築士免許申請書

[記入上の注意] 数字は、算用数字を用い、※欄の記入をせず、
にある欄は、該当するの中に√印をつけてください。外国の建築士免許を受けた方は「試験」の欄にその免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。

私は、二級 木造 建築士の免許を受けたいので、本籍の記載のある住民票の写しを添え、申請します。

私は、下記事項が真実、かつ、正確であることを誓います。

令和 6 年 12 月 XX 日

※申請日を記入

氏名

※裏面に、払込証明書を貼付

建築 太郎

愛知県知事
 愛知県指定登録機関 殿
 公益社団法人愛知建築士会

ふりがな 氏名	けんちく たろう 建築 太郎	生年 月日	昭和 平成	XX 年 10 月 10 日	<p>写真</p> <p>1 6ヶ月以内に撮影した無帽・無背景・正面の縦4.5cm・横3.5cmの写真</p> <p>2 裏面に申請都道府県名と氏名を記入して貼付してください。</p> <p>3 貼付した写真は免許証明書に転写されません。</p>
本籍	※住民票の通りに記載(番地等は略さない)		性別	男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	
現住所	〒 460-0008 名古屋市中区栄2丁目10番19号 名古屋商工会議所ビル9階 電話 090-111X-222X				
試験	二級 木造 建築士試験に合格した時期 ※合格発表日		平成 令和	6 年 ※合格通知書で確認	
	合格日付	平成 令和	6 年 12 月 5 日	合格番号	6 第 4C-10000X 号
登録申請区分	1 学歴 <input checked="" type="checkbox"/> 2 学歴+実務 <input type="checkbox"/> 3 実務 <input type="checkbox"/> 4 建築設備士 <input type="checkbox"/> 5 建築士法第4条第5項(外国の建築士免許) <input type="checkbox"/> 6 令和元年以前合格者(下記1~5は記入不要) <input type="checkbox"/>				
1 学歴により申請する場合のみ記入	学校名	学部名・学科名		入学・卒業(修了)年月	
	〇〇大学	〇〇学部〇〇学科〇〇専攻		H27 年 4 月 入学 H31 年 3 月 卒業(修了)	
				年 月 入学 年 月 卒業(修了)	
2 学歴+実務により申請する場合のみ記入	学校名	学部名・学科名	入学・卒業(修了)年月		建築実務経験期間の合計
			年 月 入学 年 月 卒業(修了)		年 月
			年 月 入学 年 月 卒業(修了)		年 月
3 実務により申請する場合のみ記入	最終学歴				建築実務経験期間の合計
	学校名	学科名	昼夜間の別	在学期間	卒業・中退の別
			昼間 夜間	年 月 から 年 月 まで	卒業 中退
4 建築設備士により申請する場合のみ記入	建築設備士登録番号・登録年月日				
	第	号	年 月 日		
5 建築士法第4条第5項により申請する場合のみ記入	免許名称	免許者名	免許の年月日		資格認定書の年月日
			年 月 日		年 月 日

学歴+実務で申請

二級 木造 建築士免許申請書

〔記入上の注意〕数字は、算用数字を用い、※欄の記入をせず、
にある欄は、該当するの中に√印をつけてください。外国の建築士免許を受けた方は「試験」の欄にその免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。

私は、二級 木造 建築士の免許を受けたいので、本籍の記載のある住民票の写しを添え、申請します。
 私は、下記事項が真実、かつ、正確であることを誓います。

令和 6 年 12 月 XX 日
 ※申請日を記入

氏名 建築 太郎
 ※裏面に、払込証明書を貼付

愛知県知事
 愛知県指定登録機関 殿
 公益社団法人愛知建築士会

ふりがな 氏名	けんちく たろう 建築 太郎	生年 月日	昭和 平成	XX 年 10 月 10 日	<p>写真</p> <p>1 6ヶ月以内に撮影した無帽・無背景・正面の縦4.5cm・横3.5cmの写真</p> <p>2 裏面に申請都道府県名と氏名を記入して貼付してください。</p> <p>3 貼付した写真は免許証明書に転写されます。</p>
本籍	※住民票の通りに記載(番地等は略さない)		性別	男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	
現住所	〒 460-0008 名古屋市中区栄2丁目10番19号 名古屋商工会議所ビル9階 電話 090-111X-222X				
試験	二級 木造 建築士試験に合格した時期 ※合格発表日		平成 令和	6 年 ※合格通知書で確認	
	合格日付	平成 令和	6 年 12 月 5 日	合格番号	6 第 4C-10000X 号
登録申請区分	1 学歴 <input type="checkbox"/> 2 学歴+実務 <input checked="" type="checkbox"/> 3 実務 <input type="checkbox"/> 4 建築設備士 <input type="checkbox"/> 5 建築士法第4条第5項(外国の建築士免許) <input type="checkbox"/> 6 令和元年以前合格者(下記1~5は記入不要) <input type="checkbox"/>				
1 学歴により申請する場合のみ記入	学校名	学部名・学科名		入学・卒業(修了)年月	
				年 月 入学	年 月 卒業(修了)
				年 月 入学	年 月 卒業(修了)
2 学歴+実務により申請する場合のみ記入	学校名	学部名・学科名	入学・卒業(修了)年月		建築実務経験期間の合計
	〇〇大学	〇〇学部〇〇学科 〇〇専攻	H27 年 4 月 入学 H31 年 3 月 卒業(修了)		2 年 0 月
			年 月 入学 年 月 卒業(修了)		年 月
3 実務により申請する場合のみ記入	最終学歴				建築実務経験期間の合計
	学校名	学科名	昼夜間の別	在学期間	卒業・中退の別
			昼間 夜間	年 月 から 年 月 まで	卒業 中退
4 建築設備士により申請する場合のみ記入	建築設備士登録番号・登録年月日				
	第	号	年	月	日
5 建築士法第4条第5項により申請する場合のみ記入	免許名称	免許者名	免許の年月日		資格認定書の年月日
			年	月	日

実務で申請

二級 木造 建築士免許申請書

〔記入上の注意〕数字は、算用数字を用い、※欄の記入をせず、
にある欄は、該当するの中に√印をつけてください。外国の建築士免許を受けた方は「試験」の欄にその免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。

私は、二級 木造 建築士の免許を受けたいので、本籍の記載のある住民票の写しを添え、申請します。

私は、下記事項が真実、かつ、正確であることを誓います。

令和 6 年 12 月 XX 日

※申請日を記入

氏名

※裏面に、払込証明書を貼付

建築 太郎

愛知県知事
 愛知県指定登録機関 殿
 公益社団法人愛知建築士会

ふりがな 氏名	けんちく たろう 建築 太郎	生年 月日	昭和 平成	XX 年 10 月 10 日	<p>写真</p> <p>1 6ヶ月以内に撮影した無帽・無背景・正面の縦4.5cm・横3.5cmの写真</p> <p>2 裏面に申請都道府県名と氏名を記入して貼付してください。</p> <p>3 貼付した写真は免許証明書に転写されます。</p>
本籍	※住民票の通りに記載(番地等は略さない)		性別	男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	
現住所	〒 460-0008 名古屋市中区栄2丁目10番19号 名古屋商工会議所ビル9階 電話 090-111X-222X				
試験	二級 木造 建築士試験に合格した時期 ※合格発表日		平成 令和	6 年 ※合格通知書で確認	
	合格日付	平成 令和	6 年 12 月 5 日	合格番号	6 第 4C-10000X 号
登録申請区分	1 学歴 <input type="checkbox"/> 2 学歴+実務 <input type="checkbox"/> 3 実務 <input checked="" type="checkbox"/> 4 建築設備士 <input type="checkbox"/> 5 建築士法第4条第5項(外国の建築士免許) <input type="checkbox"/> 6 令和元年以前合格者(下記1~5は記入不要) <input type="checkbox"/>				
1 学歴により申請する場合のみ記入	学校名	学部名・学科名		入学・卒業(修了)年月	
				年 月 入学	年 月 卒業(修了)
				年 月 入学	年 月 卒業(修了)
2 学歴+実務により申請する場合のみ記入	学校名	学部名・学科名	入学・卒業(修了)年月		建築実務経験期間の合計
			年 月 入学	年 月 卒業(修了)	年 月
			年 月 入学	年 月 卒業(修了)	年 月
3 実務により申請する場合のみ記入	最終学歴				建築実務経験期間の合計
	学校名	学科名	昼夜間の別	在学期間	卒業・中退の別
	〇〇高校	〇〇学科	昼間 夜間	H21 年 4月から H24 年 3月まで	卒業 中退
4 建築設備士により申請する場合のみ記入	建築設備士登録番号・登録年月日				
	第	号	年	月	日
5 建築士法第4条第5項により申請する場合のみ記入	免許名称	免許者名	免許の年月日		資格認定書の年月日
			年	月	日

(裏面)

事由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。		ある	<input type="checkbox"/>	ない	<input checked="" type="checkbox"/>
	あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日		年	月	日	
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。		ある	<input type="checkbox"/>	ない	<input checked="" type="checkbox"/>
	あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日		年	月	日	
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。		ある	<input type="checkbox"/>	ない	<input checked="" type="checkbox"/>
あるときは、その日		年	月	日		
4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止期間		ある	<input type="checkbox"/>	ない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		年	月	日		
		から	年	月	日	
5 精神の機能の障害により、二級建築士又は木造建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。		はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input checked="" type="checkbox"/>	

※ 審査欄	住民票照合	名簿照合	欠格審査	手数料認	名簿登録	免許証行

※ 登録番号		※ 登録年月日	年 月 日	※ 受付番号	
--------	--	---------	-------	--------	--

以下の事項は、円滑な登録実施のために必要となりますので、記入についてご協力ください **※当てはまる区分をチェック**

告示等に基づく学歴等区分(登録申請時)			
50 大学・短大・高専卒40単位 (実務0年)	51 職能大(短大)卒40単位 (実務0年)	52 大学・短大・高専・職能大等卒30単位 (実務1年)	53 大学・短大・高専・職能大等卒20単位 (実務2年)
54 高校・中学卒20単位 (実務2年)	55 高校・中学卒15単位 (実務3年)	56 専修(高校卒)2年以上40単位 (実務0年)	57 専修(高校卒)2年以上30単位 (実務1年)
58 専修(高校卒)1年以上20単位 (実務2年)	59 専修・職訓校(中学卒)2年以上15単位 (実務3年)	60 専修・職訓校(中学卒)1年以上10単位 (実務4年)	61 職訓校(高校卒)3年以上30単位 (実務1年)
62 職訓校(高校卒)1年以上20単位 (実務2年)	63 職訓校(中学卒)3年以上20単位 (実務2年)	<input checked="" type="checkbox"/> 64 実務経験(実務7年)	65 その他

※払込証明書を貼付

登録手数料 振込受付証明書貼付欄

(貼付用の裏面全面に糊付けし、この枠内に貼付してください。)
※貼る前に必ずコピーをとり保管しておいてください。